

県政 報告

自由民主党
尾張旭市支部長
青山省三活動通信

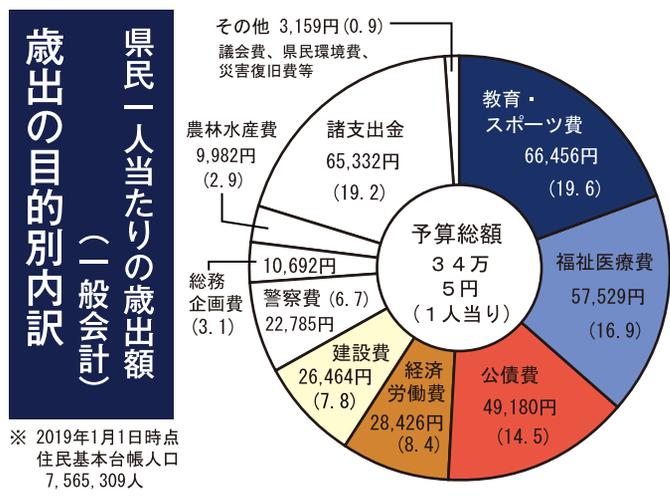
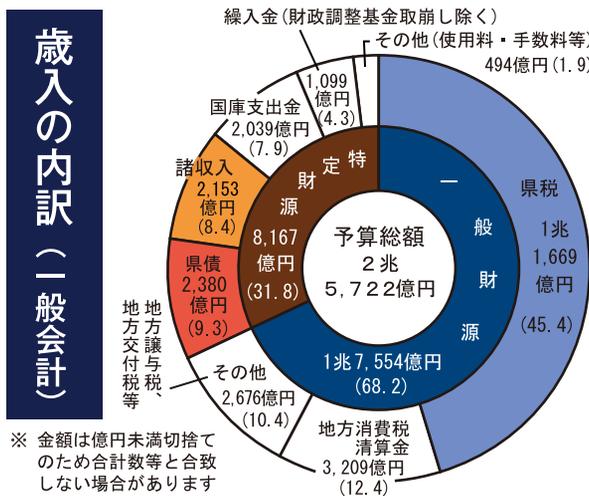
県政をもっと身近に!

省三魂



愛知県議会議員
青山 省三

愛知県 令和2年度 一般会計当初予算 2兆5,722億円



令和2年2月定例愛知県議会

令和2年2月19日、愛知県議会の2月定例議会が開会しました。提出された新年度の一般会計予算案は、一般会計2兆5,722億4,500万円。大村知事からは、ビッグプロジェクトを着実に進め、愛知のさらなる飛躍につなげる『愛知新起動』の予算と発表がありました。

予算規模は対前年度当初比102.4%であり、過去最大となるものの、地方消費税の税率引き上げで都道府県間の清算金が歳入歳出ともに膨らんでいるため、この清算金支出を除いた比較では0.6%増にとどまります。

歳入の柱となる県税収入は1.3%の減。このうち法人二税は、企業収益の減速に加え法人県民税の税率引き下げの影響から、法人県民税が43%減、法人事業税が6%減となりました。地方消費税は11%増であるものの、実質収入ベースの県税収入は464億円もの大幅減となります。

1,344億円にもなった収支不足へは、地方財政措置のほか、本年度での財源確保と歳出不用額を県の貯金にあたる基金へ積み戻し、次年度で活用するなど、2か年での調整で対応いたします。

一方、歳出では、幼児教育・保育の無償化および高等教育の無償化にかかる所要額は前年度から96億円の増。また、後期高齢者医療費負担金や、障害者自立支援介護・訓練等給付費負担金など扶助費をはじめとする義務的経費は引き続き増加。

投資的経費は、15.2%の減となる。セントレア空港島の愛知県国際展示場の完了や平針の運転免許試験場の整備(令和3年春完了予定)が一段落するためだが、令和4年の供用開始を目指す「ジブリパーク」(愛・地球博記念公園内)や「ステーションAi(エーアイ)」(名古屋市内)の予算も今議会に計上されており、次年度以降の工事本格化に伴う増額が予見されます。

2月定例県議会の会期は、3月25日までの36日間。

私、青山省三は今議会において一般質問への登壇を予定しているほか、議案質疑に立つなど今期においても積極的な議員活動を展開している。

県の2020年度当初予算案

一般会計	2兆5,722億4,500万円 (2.4%増) ▲	公共事業や福祉、教育などにかかる経費の会計
特別会計	1兆3,553億4,401万円 (1.2%増) ▲	県営住宅管理など特定事業の会計
企業会計	2,546億3,979万円 (18.2%減) ▼	県立病院など独立した事業の会計
総計	4兆1,822億2,881万円 (0.4%増) ▲	※かつこ内は2019年度比1万円未満切り捨て

予算編成【13の柱】

- 1 ◎ジブリパークを2022年に実現
- 2 ◎ステーションAiプロジェクトの推進
- 3 「リニア大交流圏」の形成
- 4 産業首都あいち
- 5 農林水産業の振興
- 6 「人が輝くあいち」
- 7 観光あいち・魅力発信
- 8 文化・スポーツの振興
- 9 あいちのグローバル展開
- 10 安全・安心なあいち
- 11 環境首都あいちの推進
- 12 東三河の振興
- 13 地方分権・行政財改革の推進

青山省三一般質問

全国植樹祭開催後の魅力ある愛知県森林公園づくりについて

【青山省三】

昨年開催されました全国植樹祭会場である森林公園ですが、特に利用の多い一般公園、植物園をどのように整備されるのか?また森林公園の利用促進に向けて民間の資金・ノウハウの活用を今後どのように取り組んでいかれるのか?

【農林基盤局長答弁】

利用者からトイレの様式化の要望も多く、園内の「こどもの家」「展示館」の長寿命化改修基本調査と合わせて利用者の意見を踏まえ整備を進めます。民間の活用ですが、アンケートで様々な意見を頂いており、事業展開可能な民間事業者に聞き取りを行い公募により事業者を決定してまいりたいと思います。

主要幹線道路の渋滞及び踏切対策について

【青山省三】

県道篠木尾張旭線の渋滞緩和と、印場1号踏切対策の促進に向け、「山の手通線」の未整備区間に関する名古屋市の調整状況、事業の進捗は?

【都市整備局長答弁】

用地取得の進捗は現在、約3割となっております。印場1号線踏切の渋滞緩和に向けては、引き続き踏切道改良協議会合同会議を活用し、用地取得と合わせ早期整備を進めます。



豪雨災害に備えた河川改修の推進について



【青山省三】

近年、豪雨災害により甚大な被害がでており、住民の安全・安心の確保のため、天神川の前田橋上流を一刻も早く改修の必要があると考えておりますが今後の見通し、見解をお聞かせください。

【建設局長答弁】

天神川の改修は進めておりますが、前田橋上流の残る区間は下流の堤防の嵩上げ完了後、引き続き調査、設計に着手致します。

教育の質の確保と県立高校の空調設備について

【青山省三】

優秀な教員の人材確保に関してどのような対策をとられているか?そして小学校における外部人材の配置について県教育委員会の見解は?また県立高校の空調設備を公費化により教育環境を整えることが生徒の健康、学力向上、教員の働き方改革に繋がりますが県当局の見解をお尋ねします。

【教育長答弁】

「教員の多忙化解消プラン」に沿った取り組みを推進し大学生を対象とした説明会の実施や高校生に対してパンフレットを作成し、情報発信していきます。また採用試験も選考方法を変更し、筆記試験を第一次試験のみとし面接による人物本位の選考により優秀な教員の確保をします。小学校の外部人材の配置ですが、2020年度は小学校の外国語教師40名増員、他合わせて101人の加配定数の拡充をすることとしております。県立高校の空調設備ですが現状、多くはPTA負担となっておりますのが現状です。検討すべき課題と認識し、まずは光熱費のありかたについて検討してまいりたいと思います。

「ジブリパーク」の整備を推進します

世界で類を見ないオンリーワンとなるジブリの世界観を表現するために、愛知県事業で初めてECI方式を活用した実施設計を踏まえ、「青春の丘エリア」、「ジブリの大倉庫エリア」、「どんどこ森エリア」の整備工事を行うとともに展示・演習計画を検討します。
2022年秋の開業を目指しています。



省三が行く! 活動日記

1月24日(金) 宮城県富谷市

環境省「地域連携・低酸素水素技術実証事業」の調査・視察。

2月5日(水) 沖縄県宮古市

内閣府の「平良港漲水地区複合一貫輸送タ-ミナル改良事業」の調査・視察。

2月6日(木) 沖縄県うるま市

沖縄県うるま市学校法人角川ドワンゴ学園N高校。現在生徒数12,000名が在籍しており、ネットでの通信教育とスクリーングで高校卒業資格が取得できるなど、現代の教育方法を考えさせるN高校の調査・視察

発行元：青山省三事務所 (尾張旭市南原山町石原95) 【公式サイト】 <https://aoyamasyouzou.com>
 TEL:0561-54-4567 / FAX:0561-54-4560 【オフィシャルブログ】 <https://ameblo.jp/aoyamasyouzou> 青山省三 検索

ご意見・ご要望をお聞かせください。